



Imaging Team

SalesNote-FY0911

掲載内容

新製品情報

Meta Imaging Series Version 7.6.5 がリリースされました

Ludl 社製 OLYMPUS BX-RFA 用電動フィルタチェンジャーユニットについて

その他

Move Stage to Image Position 機能について

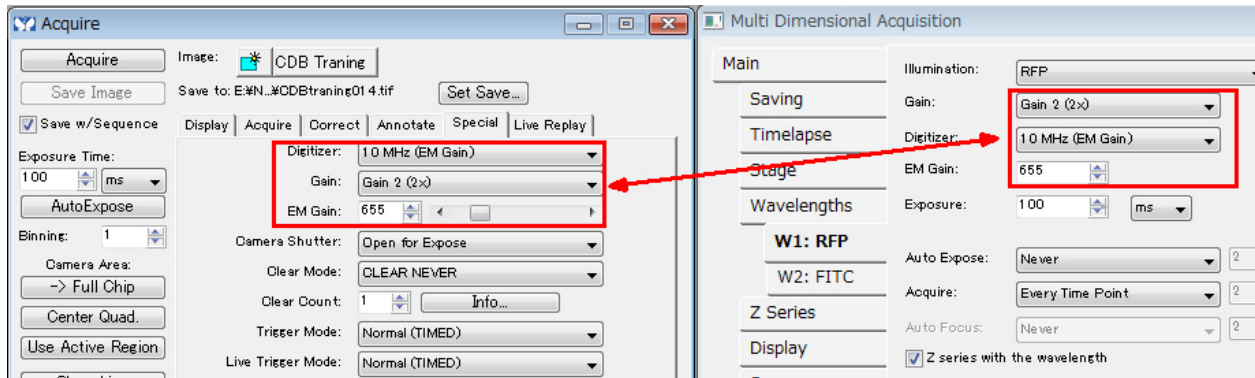
12月9日～12日 パシフィコ横浜で開催される分子生物学会での機器展示のお知らせ

新製品情報

Meta Imaging Series Version 7.6.5 がリリースされました。

主な改良点は下記になります。

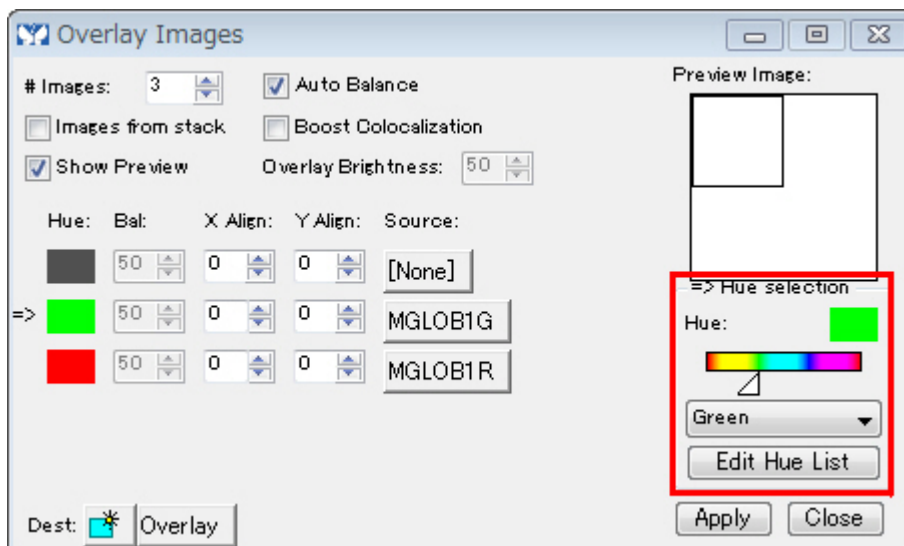
Acquire ダイアログボックス内のデータ取得設定(露光時間など)と MDA の取得設定(露光時間など)がリンクされました



これまで Acquire の Special タブ中の Digitizer 及び EM ゲインなどは Multidimensional Acquisition の設定とリンクしていませんでしたが、Ver7.6.5 より、相互がリンクするようになりました。

Leica Lif フォーマットの Multi-Well ファイルをサポートいたしました。

Overlay Image 機能の Hue リストがブランクとなってしまった点を Fix しました



Ver7.6.5にてこのバグを Fix しましたが、アップデート後、一度 MetaMorph を終了し、以下のファイルを削除してください。

c:\%mm%Groups\MetaMorph\overfluo.cfg

ファイルを削除した後、再度 MetaMorph を起動して頂くことで解消いたします。

● Multidimensional Acquisition のバグを修正しました。

Version7.6.4 で長時間のタイムラプス中に稀にタイムラプスが止まる事がございます。

Version7.6.4 で Multidimensional Acquisition をご利用頂いているユーザー様は必ず Version7.6.5 にアップデートをして頂くよう、お願いいたします

その他、詳細な内容は Web ページ <http://www.meta.moleculardevices.com/updates/> よりご確認ください。

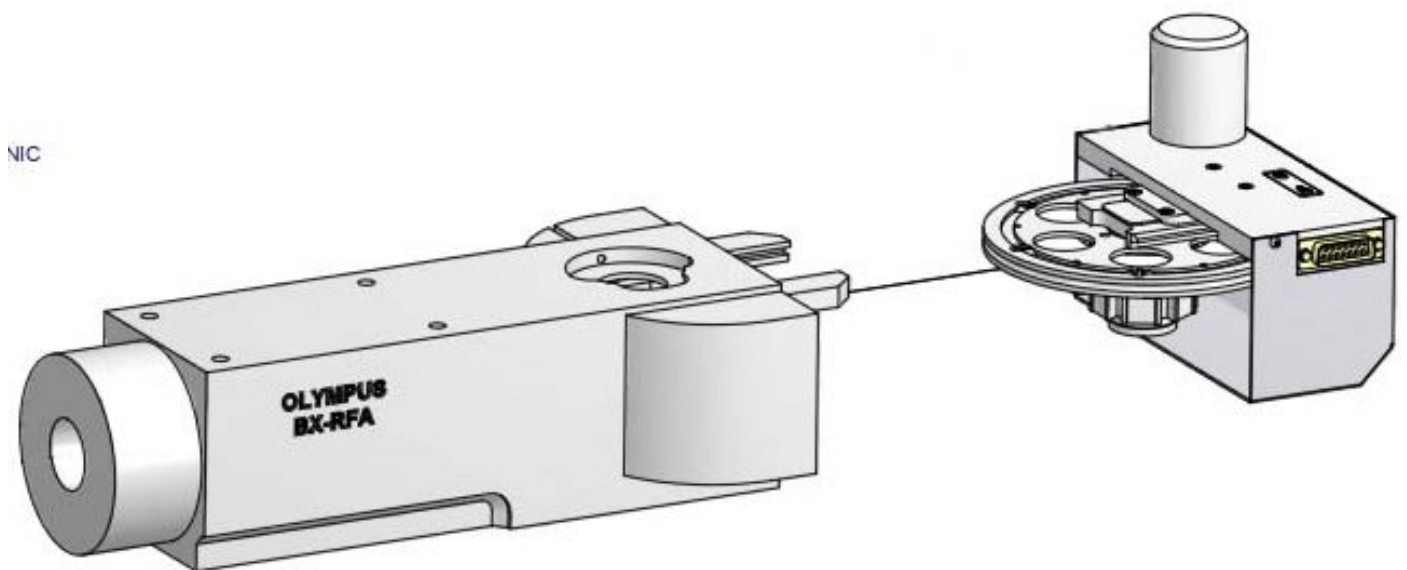
Ludi 社製 OLYMPUS BX-RFA 用電動フィルタチェンジャーユニットについて

Ludi 社より、OLYMPUS 社製マニュアル落射蛍光投光管に装着可能な電動フィルタチェンジャーユニットがリリースされます。

このユニットを用いることで、マニュアル制御のフィルタキューブの電動化を容易に行う事ができ、少ないコストで手軽にマルチカラータイムラプスシステムへの拡張ができます。

フィルタの切り替え速度は約 250ms となり、ドライバおよびモジュールはフィルタホイールと同様の制御形式になりますので、現在の Illumination ドライバをそのままご利用頂くことになります。

定価および MetaMorph での正式サポートなどは詳細が分かり次第ご案内させていただきます。



* 画像は試作タイプとなり、本製品ではフィルタターレット部のモーターの突起部はございません。

その他

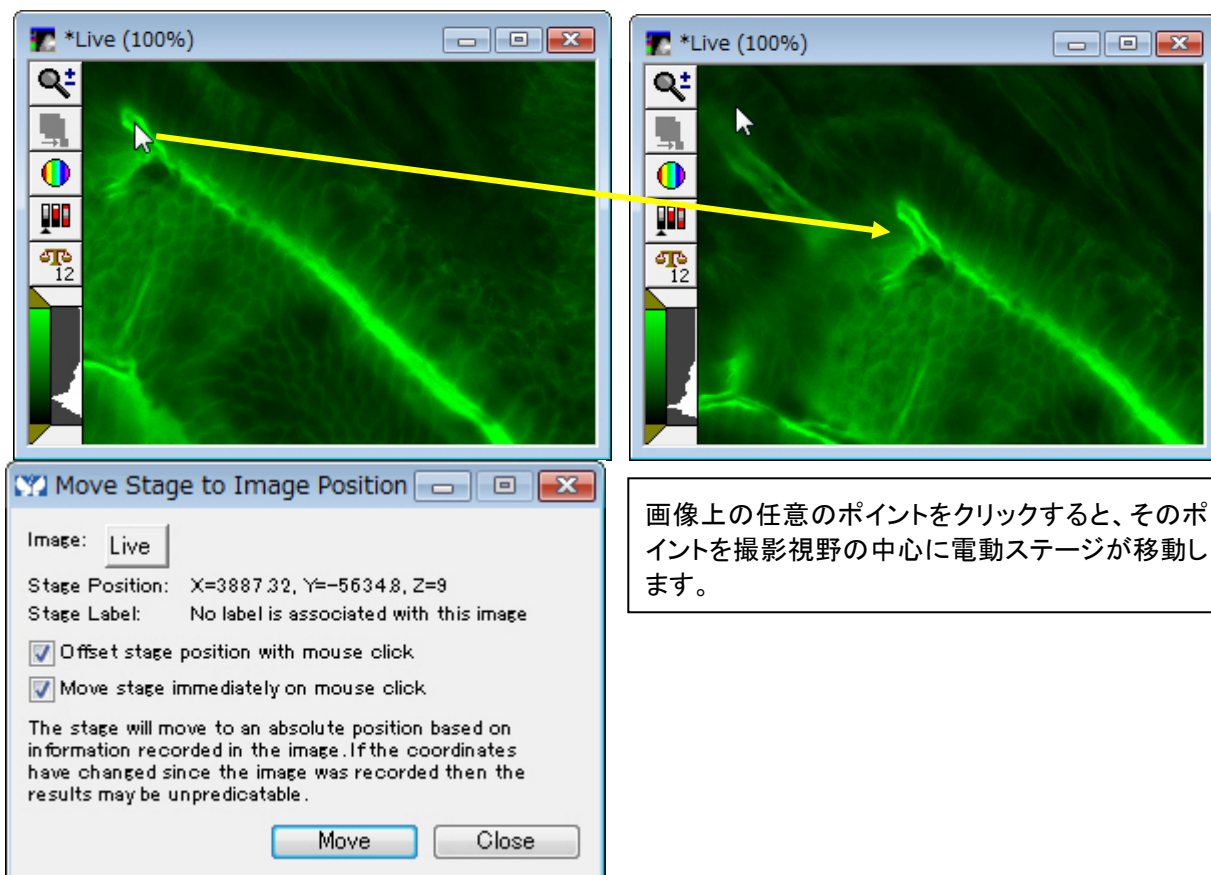
Move Stage to Image Position 機能について

Move Stage to Image Position 機能について改めて紹介させていただきます。

本機能は電動ステージを接続しているシステムで有効です。

Device メニューの Stage メニューから選択し、Live 画像を出した状態で興味対象となる画像上の一点をクリックすることで、そのポジションを撮影視野の中心に移動することができます。

高倍率の観察時において、電動ステージのジョイスティックでの制御が難しい状況などで、本機能をご利用頂くと容易に目的エリアの移動が行えます。是非ご活用ください。



12月9日～12日 パシフィコ横浜で開催される分子生物学会での機器展示のお知らせ

第32回分子生物学会にて日本モレキュラーデバイス UIC グループは展示会ブースにて機器展示を行わせていただきます

新たに MetaMorph でサポートした最新のハードウェア、その他のイメージング機材を展示させて頂く予定です。是非お立ち寄りくださいますようお願いいたします。